

# 11月臨時議会

## 自動除塵機の交換に

### 1千707万円を支出

平成22年11月11日、臨時議会が開催された。公共下水道ポンプ場に設置されている自動除塵機が壊れ、交換する費用1千707万円を支出する。



手作業でゴミを取っている

○吉田 故障の内容と、修繕ではなく交換を選択した理由は何か。交付税算入が可能か。

○まちづくり整備課長 回転軸が磨耗、経年劣化歯歯が脱落したのが故障の原因。破損工事費、約1千300万ほど、自動除塵機交換した場合、1千700万円となる。

○南田 入札方法は、随意契約か、指名競争入札か。

○まちづくり整備課長 指名委員会で調整したい。

#### 採決の結果

#### 全員賛成

### 消費税増税に反対する 意見書の提出を求める 請願は不採択

請願者 埼玉土建一般労働組合 吉川松

伏支部

支部長

松田 省吾

#### 要旨

菅首相は消費税を増税すると明言した。

消費税が10%になれば、世帯平均16万円の負担増になる。消費税は大金持ちに負担が軽く、所得の低い人ほど負担が重い最悪な税制である。

菅内閣は、消費税増税と法人税減税をセットで提案している。これでは財政再建にならない。

このような内容の意見書を提出することを求める。

#### 賛成

日本共産党

広沢文隆

住民の暮らしを中小・零細事業者の仕事の状況は、大変厳しい。菅首相は増税を明言している。無駄を削り、大企業や大資産家の優待を改め、消費税の増税は行わないよう求める本請願を町議会として採択すべきである。

#### 採決の結果

##### 賛成2人

○日本共産党

吉田、広沢

##### 反対12人

○新自民クラブ

山崎(善)、山崎(正)、

荘子、渡辺、

飯島

○新政クラブ

高橋、佐藤、

福井

○町民クラブ

堀越、長谷川

○公明党

南田、佐々木